

認知症対応に向けた新たな協業について

～「認知症サポート信託」のご契約者さまへの「ニューロトラック 脳ケア アプリ」の提供～

Neurotrack Technologies, Inc. (Co-Founder and CEO: Elli Kaplan、以下「ニューロトラック」) は、みずほ信託銀行株式会社(取締役社長:梅田 圭、以下「みずほ信託銀行」)の「認知症サポート信託」のご契約者さま向けに、SOMPOひまわり生命保険株式会社(取締役社長:大場 康弘、以下「SOMPOひまわり生命」)との業務提携により国内展開する「ニューロトラック 脳ケア アプリ(以下、「脳ケア」)」の提供を開始します。

これは、みずほ信託銀行と損害保険ジャパン株式会社(取締役社長:西澤 敬二、以下「損保ジャパン」)およびSOMPOひまわり生命が認知症対応に向けた新たな協業を開始するにあたる第一弾の取り組みとなります。

国内金融機関への「脳ケア」の提供は、銀行業界としては国内初の取り組みとなります。

1. 背景

日本の認知症高齢者の数は、2012年で462万人と推計されており、2025年には約700万人、65歳以上の高齢者の約5人に1人に達することが見込まれています^{※1}。このように、認知症は誰もがなりうるものであり、家族や友人が認知症になることなどを含め、多くの人にとって身近なものとなっています。

その中で、損害保険ジャパン、SOMPOひまわり生命は、SOMPOグループの「”安心・安全・健康のテーマパーク”」により、あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会を実現するというパーパス実現に向けて、社会課題の解決および持続可能な社会の実現に貢献しています。

みずほ信託銀行は、高齢化社会の到来を見据え、金融ジェロントロジー^{※2}の考えを重視し、「認知症に備える・なってもその人らしく生きられる社会」を目指して、地域社会の課題解決に取り組んでいきます。その取り組みの一環として、スマートフォンで気軽に始められる認知機能チェックツール「脳ケア」を「認知症サポート信託」のご契約者さま向けに提供します。

※1厚生労働省「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～ (新オレンジプラン)」より引用。

※2 金融と老年学を意味する「ジェロントロジー」を組み合わせ、長寿が経済活動、特に金融面に与える影響を、経済学や医学などの多面的な視点から分析する学問分野。米国で1990年前後に誕生し、日本では2017年に金融庁が公表した「退職世代等に対する金融サービスのあり方の検討」のなかで紹介される。

2. 認知機能チェックツール「脳ケア」の概要

(1) 「脳ケア」による認知機能の状態を把握

6つの認知機能テストを実施することで、認知機能低下リスクが分かります。また、その他生活習慣に関する質問から総合的な結果を出します。

(2) 認知機能低下を予防または改善するための学習

テストの結果に応じて、認知機能の低下に影響する6つの生活習慣である「食生活」「運動」「睡眠」「ストレス管理」「脳活」「社会的つながり」のコンテンツの中から、科学的根拠に基づき、お客さまに合ったアドバイスを提供し認知症に関する理解を深めるための実践に繋がっていきます。

(3) 行動促進

お客さまご自身が日々の生活習慣を改善していくために、課題に沿った無理のない行動をしていく仕掛けや提供された正しいアドバイスを取り入れることで、日々の生活を少しずつ変化させることができます。

(4) 結果の把握と改善の実感

定期的に認知機能テストを実施し、認知機能の改善、維持を実感することができます。

3. 今後について

<みずほ>は、人生100年時代におけるライフデザインのパートナーとして、信託機能を活用した商品・サービスの開発・提供を通じて、お客さまの高齢化社会における多様なニーズにサステナブルにお応えすることで、経済・社会の課題解決に貢献していきます。

また、<みずほ>は、信託商品による財産管理機能を、損保ジャパンおよびSOMPOひまわり生命は、長生きリスク（争訟、財産毀損、認知機能低下など）に対する付加価値の高い保険商品や付帯サービスを提供することにより、高齢化社会にきめ細かく柔軟に対応していきます。

(参考) 高齢化社会に対する<みずほ>とSOMPOグループとのこれまでの「協業」について

みずほ信託銀行が2017年8月に販売開始した「選べる安心信託」では、ご契約者さま向けの「ずっと安心特典」の一つとして損保ジャパンと協業し、不慮の事故による第三者への損害賠償責任に備える「個人賠償責任補償」を提供しています。

また、株式会社みずほ銀行では、2020年8月からSOMPOひまわり生命の「笑顔をももる認知症保険」の取り扱いを開始しています。

【参考】

■「認知症サポート信託」の概要

認知症になった場合でも自分のお金が自分の生活費や医療費などに使われるように、認知症になる前から備えることができる信託商品。(2019年9月から取り扱い開始)

【商品詳細】 https://www.mizuho-tb.co.jp/souzoku/ninchisho_support.html

■「脳ケア」の概要

- ・スマートフォンで気軽に始められる認知機能チェックツールです。
- ・認知機能の状態を知り、脳の健康状態を維持し、将来の認知機能の低下リスクを軽減することを支援するプログラムです。

<STEP. 1> 上記 2. (1) 「脳ケア」による認知機能の状態を把握

STEP.1 認知機能テスト



<STEP. 2> 上記 2. (2) 認知機能低下を予防または改善するための学習

- (3) 行動促進
- (4) 結果の把握と改善の実感

STEP.2 脳ケアプログラム



<ご留意事項>

- ・「脳ケア」は、「認知症サポート信託」をご契約の方に景品として提供するものであり、みずほ信託銀行が行うサービスではありません。
- ・みずほ信託銀行は、本サービスの利用を勧誘(媒介)するものではありません。お客さま自身のご判断でご利用ください。
- ・「脳ケア」は医師による認知症の診断ではありません。
- ・「脳ケア」の利用手数料はかかりません。

■ニューロトラック社の概要

2012年にCEOのElli KaplanおよびStuart Zola, Ph.D.、Elizabeth Buffalo, Ph.D.、Cecelia Manzanaresをはじめとする一線級の脳神経科学者と研究者が共同で設立。デジタル技術を活用し脳の健康管理と認知機能低下を予防するプログラムを提供している。

名称	Neurotrack Technologies, Inc.
本社所在地	399 Bradford Street #101 Redwood City, California 94063
設立年	2012年
代表者	Co-Founder and CEO Elli Kaplan
URL	https://neurotrack.com/jp/

以上

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

ニューロトラック合同会社 御宮知 香織

TEL:050-3033-2403

e-mail:kaori@neurotrack.com